

08年度決算審査 分科会で主張

後期高齢者医療制度 廃止をただちに

11月4、6日、県議会は08年度の決算審査を行いました。日本共産党県議団は、それぞれの決算分科会と、決算特別委員会で一般会計決算認定に反対しました。12月県議会本会議で

採決が行われます。私は、5日の厚生文化決算分科会で、後期高齢者医療制度と、慶応大学先端生命研究支援のあり方について取り上げました。

私は、「昨年度は、もっぱら財政が大変になるとして、国は75歳以上の方を国民健康保険から別建てとする後期高齢者医療制度を導入したが、県の財政支出はどう変化したのか」と質しました。

酒井俊昭・医療保険主幹は、「国民健康保険の負担は4億円以上軽減されたが、老人医療費の負担が増え、差し引きすると約2億1900万円増となった」と答弁しました。

私は、「続けて「財政的にも、将来安定した医療保険制度としての見通しが不安なことが指摘されている。来年の保険料がどうなるのか不安の声がある」と質問しました。

酒井主幹は、「来年は後期高齢者医療保険



11・8国民大集会

全国から3万5000人 山形県代表団212人



みなさんの要求署名も届けました

【写真上】「不況打開、なくせ貧困、雇用確保、守ろう!いのちと暮らし」をスローガンに開かれた国民大集会
 【写真下】山形県代表団のデモ行進=8日、東京・代々木公園 (提供: 国民大運動山形県実行委員会)

「高齢者の受診抑制が進行している」の指摘も

私は、「そもそも、後期高齢者医療制度は医療費適正化の名のもとに、実際は高齢者の医療費を抑制する目的で導入されたものであり、国民の怒りを呼んだ。ただちに廃止すべきである」、「県広域連合が設置した長寿医療懇談会でも、「高齢者の受診抑制が進行している」との指摘や、「現行のままでは制度への理解が得られない」と主張しました。

酒井主幹は、「国民の保険料改定の時期にあたり、広域連合で医療費の伸びなどを考慮し試算中である」と答えました。

皆保険を維持するため、現役世代も含めて支えあう制度として後期高齢者医療制度は発足した」という主旨の答弁を繰り返しました。

後藤紀夫・科学技術政策主幹は、「知的集積では世界最先端の研究拠点と評価が高い。ベンチャー企業なども立ち上げられ、今後、食品・医療・環境など産業展開に結びつく研究が期待され、県内企業との共同研究もある。鶴岡市では、研究所関係で120人前後の雇用にもつながっている」と答弁しました。

さらに、「これまでどれ



2009年11月22日 第81号

発行
 日本共産党県議会議員
 渡辺 ゆり子

<連絡先>
 日本共産党県議団執務室
 電話 023-630-3241(受付)
 自宅: 山形市青田2-10-5
 電話 023-642-2365

慶応大学先端研へ10年間で約90億円 多額の支援 見直すべき



山形県と鶴岡市で合わせ、慶応大学先端生命研究所に毎年7億円の研究支援を行っています。

私は、「県として、研究支援の効果や評価をどうとらえているか」と質問しました。

後藤紀夫・科学技術政策主幹は、「知的集積では世界最先端の研究拠点と評価が高い。ベンチャー企業なども立ち上げられ、今後、食品・医療・環境など産業展開に結びつく研究が期待され、県内企業との共同研究もある。鶴岡市では、研究所関係で120人前後の雇用にもつながっている」と答弁しました。

県民生活の実情に照らして疑問

私は、「合わせて80億円だが、基金利子を加えれば90億円前後となる。研究は大いにやってもらいたいですが、内容は最先端の国家的プロジェクトであり、製薬会社など大企業も関わっている。自治体の仕事は住民福祉の向上が基本であり、一方で私立高校授業料が支払えず退学する生徒がいる状況の中で、私立大学である慶応大学の先端生命研究所への県の支援のあり方は見直すべき」と主張しました。

ゆり子の視点

先日、日本共産党県委員会事務所にいた時に、女性の方から電話がありました。



派遣労働者で、雇い止めの相談でした。人を使い捨てにするやり方にひとしきり怒りを語った後に、労働組合の活動や運動について熱心に聞いてきました。自分でも調べたようですが、大変関心を持っていました。

いま注目される労働組合運動

報道でも、現在の大学生のアンケート調査で労働組合に対する関心は高く、「職に就いたら組合に加入したい」とする

る学生が多くなっているそうです。雇用が悪化し、労働条件も切り下げられる中で、組合を結成したり解雇を撤回させたりするニュースも流れています。

自分の生活を守りたいというだけでなく、競争社会で孤独にバラバラになっしまった人と人との絆を結びなおす場、人として、ともに信頼しあって明日へ前向きになれる連帯の場として、労働組合が求められているようです。